

科目名		住宅計画演習			
担当教員		熊谷貴子		実務授業の有無	
対象学科		建築大工	対象学年		1
必修・選択		必修	単位数		2
開講時期		前期			
時間数		32			
授業概要、目的、授業の進め方		建築計画の基本を学び、課題演習を通じて基本の計画手法を習得する			
学習目標 (到達目標)		建築計画に必要な基本知識・寸法・手順を学び、住宅の基本計画(エスキス)を作成する			
テキスト・教材・参考図書・その他資料		○図解すまいの寸法計画辞典 彰国社 ○エスキス用紙 ○配布資料 ●製図用シャープ 0.7mm (芯はB推奨) ●A4サイズの方眼ノート(目盛5mm) ●マーカーペン (紅とピンク)			
NO.	授業項目、内容			学習方法・準備学習・備考	
1	建築計画の基本 建築計画とは 寸法計画の基本			建築物の計画概要 ・ メートル法と尺貫法 建築の寸法計画 ・ 基本の「長さ」と「広さ」	
2	室の寸法計画			人体寸法・動作空間・物品寸法 すまいに必要な室の計画寸法を学ぶ	
3	課題演習1 エスキストレース			平面図をエスキストレースすることで計画の基本を学ぶ	
4	課題提出1			期限内に完成させ提出する	
5	課題演習2 エスキス作成手順			1.条件・要望の読み取り 2.敷地・周辺環境の把握 3.ゾーニングと動線計画	
6				4.各室計画 5.エスキスマとめ 6.エスキスチェック	
7	課題提出2			期限内に完成させ提出する	
8	課題演習3 エスキス作成			課題条件を読み取り、各自エスキスを作成する	
9	課題提出3			期限内に完成させ提出する	
10					
評価方法・成績評価基準				履修上の注意	
課題評価				取組姿勢	
70 %		%	%	30 %	
成績評価基準は A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。				住宅計画の基本的考え方・必須の寸法計画を学び、 二級建築士試験に対応できるエスキスを作成しましょう	
実務経験教員の経歴					